

# 富士山憲章

## ニュースレター

2007.  
5

No.81



フォーラム終了後、みんなで描いた富士山を手に集合！個性的な「心の富士山」が印象的だった。

### 富士山フォーラム2007開催

～画家・櫻井さんと子ども達が富士山を描く～



平成19年3月24日(土)に山梨県立富士ビジターセンターにおいて、山梨県と富士山憲章山梨県推進会議の共催で「富士山フォーラム2007」を開催しました。同フォーラムは、子供達にそれぞれの思いを込めた富士山を描いてもらうことで、富士山のすばらしさを再認識し、「美しい富士山を未来に残す」意識を高めてもらうために実施しました。当日は、ナビゲーターとして、富士吉田市在住の安井賞受賞洋画家櫻井孝美さんをお迎えしました。3才から小学5年生までの子供達25名が、櫻井先生の富士山に関するお話を聞いた後、思い思いの富士山を先生のアドバイスを参考にしな

がら、自由にのびのびと描きました。できあがった作品は、どれも個性的で、富士山への愛情が満ちあふれていました。この活動を通じて、参加した子供達やご父兄の方々に身近に存在する富士山をもっと意識してもらい、大切に守っていかうとする気持ちを深めていただけたことと思います。



### Contents 今月の話題

#### 富士山憲章ニュース

- 富士山フォーラム2007開催
- 富士山北麓エコツアーリズム推進基本計画まとまる
- 富士山美化清掃活動の紹介
- 吉田口環境保全推進協議会開催

#### 富士山レンジャーレポート

- ペットにリードを付けよう
- 富士山から写真絵日記

#### お知らせ

- 富士山関連イベント情報

### クイズQ?

表紙のタイトルをよこぎっていった動物の足跡あととは、いったいどれでしょうか？

- ①ウサギ
  - ②クマ
  - ③カモシカ
- 正解は最後のページだよ

## 富士山北麓エコツーリズム推進基本計画まとまる



平成19年3月28日(水)、富士山北麓の市町村、民間団体などをつくる「富士山北麓エコツーリズム推進協議会」は、今後、エコツーリズムの取り組み

を富士山北麓において効果的に進めるための基本的な指針となる「富士山北麓エコツーリズム推進基本計画」をまとめました。

この基本計画では、富士山北麓の豊かな地域資源の保全と活用を通じて「多くの来訪客が訪れる日本を代表する国際的な」観光地づくりを目指しており、観光事業者だけでなく行政や住民など地域の関係者の連携を中心に、「魅力ある多様なエコツアープログラムの提供」や「環境にやさしい取り組み」を進めることとしています。

地域が一体となり、来訪客も巻き込んでエコツーリズムの取り組みが展開され、「いつでも、いつまでも新たな魅力を発見できる環境にやさしい観光地」の実現が期待されます。

## 富士山美化清掃活動の紹介 ～本格的な観光シーズン前に各地で実施される～

本格的な観光シーズン入りを前に、富士山の周辺各地で清掃活動が実施されました。

富士吉田市では、平成19年4月14日(土)に「富士山吉田口登山道周辺清掃活動」が行われました。当日は天候に恵まれ汗ばむ陽気の中、地域で活動する13団体から128人の方が、吉田口登山道(パインズパーク～中の茶屋間)や泉瑞周辺、ふじざくら回廊周辺などの清掃活動に励みました。この清掃活動では約710kgのゴミが回収されました。回収量については、昨年実施した吉田口登山道周辺の清掃活動に比



吉田口登山道周辺での清掃の様相

べて約半分に減少しました。

一方、多くの観光名所を抱える富士河口湖では、町の主催による「富士河口湖クリーンアップ



キャンペーン開会式。6000人が参加した

キャンペーン」が4月22日(日)に行われました。昭和63年から続くこのキャンペーンは、地域恒例の行事となっており、地元住民のみならず、企業や学校ぐるみでの参加も多数見受けられました。当日は、6000名の参加者が町内全域で同時清掃活動を実施し、特に河口湖畔では重点的な清掃が行われました。全体で4.2tのゴミが回収され、うち粗大ゴミが2.2tを占めました。

## 富士山吉田口環境保全推進協議会開催 ～快適な富士登山を目指して～

平成19年5月9日(水)、山梨県立富士ビジターセンターで富士山吉田口環境保全推進協議会が開かれ、山小屋のサービスの改善や登山者の安全確保についての取り組みなどが話し合われました。

富士山吉田口の山小屋では、今夏から、登山者が体をゆっくり休められるように、従来の収容人数を減らし、宿泊サービスの改善を図るとともに、「より素敵な富士山にする」ため、登山者に山小屋の利用について等のアンケートを実施し、利用サービスの向上を図る取り組みが決められました。

また、登山者の安全対策として、七合目以上の全ての山小屋14軒にAEDを設置するとともに6月1

日には、AED研修会をすることとなりました。

さらに、登山道脇に設置されている自動販売機の撤去することも決められました。

これらの取り組みにより、登山者が「より快適かつ安全に登れる富士山」の実現が期待されます。



現場  
第10回  
富士山レンジャー  
REPORT

ペットにリードを付けよう

夏の登山シーズンを前に最も忙しくなるのが、このゴールデンウィーク(以下GW)の時期です。この期間には巡回に重点を置いた活動を行っています。今回は、これから富士北麓地域を訪れる人に対して気をつけてほしいことについて、GW巡回中の事例を交えて紹介します。

最近のペットブームのためか、富士山の自然地域でもペットを連れて歩いている人を多く見かけます。自然公園法では、ペット等の動物を自然地域に持ち込むことは禁止していませんが、「特別保護地区」内での動物の放出は禁止されています。ペットにリードを付けずに歩かせた場合も動物の放出になります。しつけがされているペットであっても例外ではありません。GW巡回の際にも富岳風穴周辺の遊歩道(特別保護地区内)でリードを付けずにペットを歩かせている人に指導した事例が2件ありました。どちらの場合も「特別保護



多くの観光客でにぎわう富岳風穴は、自然公園法における特別保護地区内にある。

地区」で動物の放出が禁止されている事を知らずにリード無しでペットを歩かせていました。禁止されている事を伝えその場でリードをつけてもらいました。

富士山で「特別保護地区」に指定されているのは、概ね富士山の五合目以上と精進口登山道と青木ヶ原樹海です。「特別保護地区」だけでなく、多くの人が訪れる場所では他の利用者とのトラブルを避けるためにもペットにリードをしっかりと付けるなどマナーを守るようにしましょう。

富士山から  
写真絵  
第1回  
日記  
樹海からの  
手紙編



1. 不思議な生きもの

腐った木の上に現れたオレンジ色の花?いいえ、もっと小さくて1cmくらい。これは粘菌(ねんきん)という、動いて微生物を食べるのに、胞子で増えるというなんとも不思議な生きものの仲間です。

2. シカのトイレ  
たくさんのつぶつぶの塊は、ニホンジカの糞です。外敵におそわれる危険から身を守るため、森の中の明るく開けた、回りを見渡せる場所がトイレになるようです。



3. 森の食卓

コケに覆われた大きな倒木の上に、マツボックリのかげらがたくさん。マツボックリの種が大好きな動物の食べカスです。こんなに散らかしたのは、ニホンリス(写真右・ぬいぐるみです)のしわざでしょう。冬眠せず、年中森で活動しています。



体験しよう

# 富士山関連イベント

楽しもう

## 親子富士登山ーキズナー

ー親子の絆を再確認する富士登山ー

**開催日:** 五合目から登るコース 平成19年7月22日(日)~7月24日(火)  
ふもとから登るコース 平成19年8月19日(日)~8月21日(火)  
**参加対象:** 親子(ただし子供は10才以上19才未満)  
**参加料:** 山小屋2泊1組3,776円 ※宿泊先は抽選で決定。  
**定員:** 各15組(原則1組2名)※厳正な抽選の上、参加者に電話で通知。  
**応募方法:** ハガキに二人の住所・氏名・年齢・電話番号・希望コースおよび「キズナ」への想いを記入。  
**応募期間:** 平成19年5月22日(火)~6月11日(月) ※当日消印有効  
**問い合わせ:** 「歩こつ富士山」実行委員会(富士吉田市富士山課内)  
TEL0555-22-2280

## 富士山・火山写真展

自然と人との共生をテーマに、火山としての富士山を写真やパネルで展示。  
**開催期間:** 平成19年6月24日(日)まで  
**開催時間:** 9:00~17:00(最終入館16:30 最終日の最終入館15:00)  
**開催場所:** 山梨県環境科学研究所 本館1階ホール  
**入場料:** 無料  
**問い合わせ:** 山梨県環境科学研究所 (TEL0555-72-6203)

## 富士・山中湖ぐるりんウオーク

ズミの花香る深緑の山中湖を歩く。花の都公園「フローラルドームふらら入場無料」など記念品多数。  
**開催日:** 平成19年6月2日(土)・6月3日(日)  
**申込締切:** 平成19年5月25日(金) ※当日消印有効  
**開催場所:** 山中湖花の都公園特設会場  
**参加料:** 一般(高校生以上)2,000円 子供(中学生以下)1,000円  
※傷害保険料を含む  
**問い合わせ:** 富士・山中湖ぐるりんウオーク実行委員会事務局  
山中湖村観光課 (TEL0555-62-9977 FAX0555-62-3088)

## 「遊~YOUハイク」

ー新倉山のアヤマ・孝徳公園からの富士山と吉田のうどんー

下吉田駅を中心に新倉エリアをガイドの説明を受けながら巡る約3時間30分のツアー。  
**開催日:** 平成19年6月10日(日) 10:00、11:00の2回  
**受付場所:** 下吉田駅 **受付時間:** 9:00~11:00  
**コース:** 下吉田駅ー忠霊塔(アヤマ)ー正福寺・如来寺・大正寺ー昼食(吉田のうどん)ー孝徳公園ー獅子岩ー葎之池温泉  
**参加費:** 無料  
**募集定員:** 各30名  
**問い合わせ:** 「遊~YOUハイク」事務局(富士吉田駅) (TEL0555-22-7133)

クイズの答え:③のニホンカモシカです

## 第1回ダイヤモンド富士写真コンテスト

山中湖村で撮影したダイヤモンド富士またはアイスクャンドルフェスティバルを題材とした写真コンテストの入賞作品の展示。  
**展示期間:** 平成19年5月末まで  
**展示場所:** 山中湖交流プラザ「きらら」  
**入場料:** 無料  
**問い合わせ:** 山中湖交流プラザ「きらら」  
(TEL0555-20-3111 FAX0555-20-3112)

## 「富士山世界文化遺産登録」 募金箱のデザイン募集

その他

富士山世界文化遺産登録の取り組みに対する関心を高め、募金活動のより一層の広報啓発のための募金箱のデザイン募集。  
**応募資格:** 県内在住の方  
**募集期間:** 平成19年5月25日(金)必着まで  
**応募方法:** 住所、氏名、年齢、職業(学校名)、性別、電話番号を記入し、郵便、FAX又はインターネットによる(応募数一人1点)  
**作成要領:** 富士山をモチーフとしたもの、郵便ハガキ又はA4サイズ用紙、漢字で「富士山世界文化遺産登録」及び「募金箱」の文字が入ること(詳細は問い合わせ先へ)  
**表彰:** 入賞者には賞状及び記念品あり。  
**応募・問い合わせ先:** 山梨県企画部世界遺産推進課内事務局  
住所 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1  
TEL 055-223-1316 FAX 055-223-1781

## 新職員紹介

3月から富士山ボランティアセンターに配属されました天野満です。忍野村出身で、いつも身近に富士山を感じてきましたが、初めて知ることの方が多く驚きの毎日です。この素晴らしい富士山を後世に残していくために努力していきたいと思っております。



## 発行についてのお知らせ

昨年度まで、毎月1回富士山環境保全情報をお届けしてきました、「富士山憲章ニューズレター」は、今年度から、奇数月の15日の発行となりました。毎月、楽しみにお待ちいただいた方には申し訳ありませんが、今後とも充実した、富士山環境保全情報をお届けしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。なお、富士の国やまなし観光ネットマガジン「富士山の環境保全」は、毎月1回、15日に配信します。

## 富士山憲章

- 1 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 1 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境の保全の理念や行動規範を示し、環境保全の実践活動を呼びかけ、国民的な規模で、運動の展開を図っていくことを目的としています。

## 発行: 富士山ボランティアセンター

(山梨県観光資源課富士山山岳担当)

TEL: 0555-20-9229  
FAX: 0555-72-4114  
山梨県富士河口湖町船津剣丸尾6663-1  
e-mail: fujisan@eps4.comlimk.ne.jp  
本誌のバックナンバー、メルマガの購読は「富士の国やまなし観光ネット」へ!  
http: www.yamanashi-kankou.jp/fujisan3776

富士山ボランティアセンターは、富士山の環境保全活動を推進するための活動拠点であり、富士山憲章山梨県推進会議(山梨県と地元市町村等から構成される)によって運営されています。